

令和7年度 樹木医資格認定試験 受験の手引き

<開催概要>

第1次審査（樹木医研修受講者選抜試験）	
試験日程	2025年7月20日（日）10：00～13：30
試験会場	全国6会場 北海道・仙台・東京・名古屋・大阪・福岡
申込期間	2025年5月1日（木）～6月15日（日） ※郵送は締切日消印有効・は締切日終日まで

1次審査 合格者 約100名

第2次審査（樹木医研修）			
研修日程	2025年9月下旬～10月下旬のうち約3週間 講義（Web配信）+ 実習及び資格審査（現地研修） 第1次審査合格者を二つに分けて、1期・2期で行います。		
詳細日程	講義（Web配信） 約2週間	実習及び資格審査（現地研修） 6日間	
	1期	9月16日（火）～9月28日（日）	9月29日（月）～10月4日（土）
	2期	9月30日（火）～10月12日（日）	10月13日（月）～10月18日（土）
研修会場	講義（Web配信）	動画配信形式（24時間視聴可能）	
	実習及び資格審査（現地研修）	茨城県つくば市内で開催	

【樹木医資格認定試験 近年の変更点】

①令和7年度より、オンライン方式での受験申込が可能になりました。

申込フォーム URL：<https://forms.gle/XbME7cQnjyBmfiSa6>

②令和6年度より、樹木医研修受講者選抜試験会場に北海道会場を新設しました。

③令和5年度より、業務経歴が7年から5年に短縮されました。

④令和元年度より、5年毎の登録更新が義務化されました。



一般財団法人 日本緑化センター

〒162-0842 東京都新宿区市谷砂土原町1-2-29 K,I,Hビル2F

TEL：03-6457-5218 FAX：03-6457-5219

目 次

1. 樹木医資格認定事業について	1
(1) 樹木医とは	1
(2) 樹木医制度の発足	1
(3) 樹木医制度の沿革	1
(4) 樹木医資格が「国土交通省登録資格」に登録.....	1
2. 受験資格	2
(1) 受験資格.....	2
(2) 業務経験.....	2
3. 受験申込の手続き	4
(1) 受験申込の受付期間.....	4
(2) 受験手数料と振込先.....	4
(3) 受験申込方法.....	4
(4) 提出書類.....	5
(5) ⑧オンライン方式の提出書類データの注意点.....	6
(6) 受験票の送付.....	6
(7) 【参考】受験勉強の方法（樹木医Q&Aより抜粋）	6
4. 受験申込書類の作成上の留意事項	7
(1) 提出書類①～④共通.....	7
(2) 各種様式の注意点と留意事項.....	7
5. 第1次審査（樹木医研修受講者選抜試験）	10
(1) 選抜試験の目的	10
(2) 選抜試験の方法	10
(3) 選抜試験の会場	10
(4) 選抜試験の可否	11
(5) 選抜試験における注意事項	11
6. 第2次審査（樹木医研修）	12
(1) 研修期間.....	12
(2) 研修会場.....	12
(3) 研修受講料	12
(4) 研修科目	13
(5) 研修期間中に実施する筆記試験等	13
(6) 資格審査及び審査結果の通知.....	13
◎様式第1号 樹木医資格認定試験申込書	14
◎様式第2号 業務経歴書	15
◎様式集3号 業務経歴証明書	16
◎様式集4号 業務経歴事例	17

1. 樹木医資格認定事業について

(1) 樹木医とは

樹木の調査・研究、診断・治療、公園緑地の計画・設計・監理などを通して、樹木の保護・育成・管理や、落枝や倒木等による人的・物損被害の抑制、後継樹の育成、樹木に関する知識の普及・指導などを行う専門家のことです。

(2) 樹木医制度の発足

全国各地の巨樹、古木林等は、緑豊かで快適な環境をつくる貴重な資源であり、地域の人々から「緑の文化財」として長い間親しまれると同時に、ふるさとのシンボルとして、保護・保存が行われています。また、都市空間の中の街路樹や公園樹木も、都市に潤いを与える貴重な財産となっています。しかしながら、これらの樹木の中には、病虫害や環境悪化等により、樹勢の著しく衰えたものも認められ、適切な保護対策が緊急の課題となっています。

そのため、一般財団法人日本緑化センターでは、樹勢回復、樹木の保護管理等に係る専門家を養成する樹木医資格認定事業を平成3年度から実施しています。

(3) 樹木医制度の沿革（※1）

樹木医資格審査・証明事業は平成3年度に「樹木医制度」が発足して以来、わが国唯一の樹木医資格認定機関である一般財団法人日本緑化センターが実施している民間資格です。本事業は、一般から高い評価を受けた結果、平成8年度からは民間技能審査事業認定制度の適用を受けて、社会的に奨励すべき事業として農林水産大臣の認定をいただきました。その後、国の公的規制緩和の統一的な方針に基づき、民間技能審査事業認定制度そのものが平成12年度末で廃止されました。

そのため、現在は一般財団法人日本緑化センターの公益事業（緑化専門技術者養成認定事業）として実施しており、これまでの実績を踏まえつつ、優れた知識・技術、資質を備えた樹木医の資格認定に努めています。

(4) 樹木医資格が「国土交通省登録資格」に登録（※2）

樹木医資格は令和7年2月に、国土交通省の「公共工事に関する調査及び設計等の品質確保に資する技術者資格」に新たに登録されました。社会資本ストックの維持管理・更新を適切に実施するために、点検・診断の質が重要となっており、樹木医への期待も高まっています。

【参考】

※1（一財）日本緑化センターHP「樹木医制度 20年の歩み（PDF）」

URL：<https://www.jpgreen.or.jp/treedoctor/ayumi.pdf>



※2「国土交通省」プレスリリースより抜粋

「国土交通省登録資格は、点検・診断等の業務において、その資格保有者を総合評価落札方式で加点評価するなど積極的に活用するとともに、地方公共団体等での更なる活用に向けて周知を図ってまいります。」

（一財）日本緑化センターHP「樹木医が国土交通省登録資格に登録」

URL：<https://www.jpgreen.or.jp/treedoctor/info.html>



2. 受験資格

(1) 受験資格

以下の要件①～③を全て満たしている方は、樹木医資格認定試験の受験が可能です。

要件①	<p>申込時点で、以下のいずれかを満たしていること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○樹木に関する業務経験が5年以上あること。 ○「樹木医補」資格をお持ちの方で、認定後の業務経験が1年以上あること。 ○特定の資格「1級造園施工管理技士、技術士（森林部門）、林業技士、森林総合監理士（フォレストラー）、登録ランドスケープアーキテクト（RLA）、RCCM（造園）、松保護士」のいずれかの認定を受けていること。
要件②	<p>第1次審査の合格後、第2次審査（1期または2期）が受講可能であること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必ず第2次審査の日程で受講が可能かどうかご確認ください。 ・原則として次年度に第2次審査の受講を持ち越すことはできません。
要件③	<p>次の事項に該当しないこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○成年被後見人又は被保佐人として登録されている者。 ○禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から起算して2年を経過しない者。 ○公務員で懲戒免職の処分を受け、その処分を受けた日から起算して2年を経過しない者。 ○破産者で復権を得ない者。 ○過去の第1次審査または第2次審査において、不正行為を行ったことで受験等が禁止されてから2年を経過しない者。

【参考】樹木医補とは？

樹木医補資格は、樹木医補資格養成機関として認定を受けた大学等において指定分野の科目を履修・取得し、卒業した方が申請することで認定される資格です。

（一財）日本緑化センターHP「樹木医補認定制度について」

URL：<https://www.jpgreen.or.jp/jyumokuiho/index.html>



(2) 業務経験

「(1) 受験資格」の **要件①** に該当する業務経験については、以下の表をご確認ください。

必要な業務経験の概要	
該当する業務内容	<p>樹木の「調査・研究、診断・治療、保護・育成・管理」等</p> <p>公園緑地の「計画・設計・監理」等</p> <p>緑化樹木や果樹の「生産等に関する実務・研究」等</p>
主な職種	<p>①造園業、植木生産業、農業（果樹栽培等）、林業（伐木作業は除く）等の従事者</p> <p>②農林業・緑化関係の公益法人、会社等の役職員</p> <p>③国、地方公共団体の農林・緑化関係職員</p> <p>④大学及び研究所の教職員、研究員及び大学院生（林学、農学、造園学、園芸学等）</p> <p>⑤農林高等学校・専門学校の教職員で、上記に示す業務内容に関する科目を指導している者</p> <p>※その他の教職員であっても一部例外が認められる場合があります。</p>

【参考】樹木医 Q&A 「よくある質問」業務経験に関する内容を抜粋

質問①	ビルメンテナンスの会社で、敷地内の緑を管理していますが応募できますか？
回 答	緑地の樹木等の維持・管理作業に日常的に従事していれば、応募できます。

質問②	公務員で緑化に関連する部署にいますが応募できますか？
回 答	森林・公園・緑地・街路樹等の管理に関連する部署の方や、農林試験場職員、植物防疫・検疫職員、文化財（樹木）の担当者などの場合で、樹木の保護・育成・管理に携わる仕事をしていたら応募できます。 そのほか、公園の保全、緑地管理、森林計画の立案等の業務発注のための仕様書や特記仕様書の作成、現場における技術指導等も業務経験として認められます。

質問③	花屋さんに勤めているのですが応募できますか？
回 答	お店で取り扱っている植木（樹木、観葉植物、果樹等の苗木）の肥培・育成管理、整枝剪定等の管理を主たる業務として行っている場合は、業務経験として認められます。

質問④	造園会社でアルバイトをしています。業務経歴として認められますか？
回 答	造園会社、造園コンサル、森林組合、シルバー人材センター等のアルバイトや契約社員等で、週のうち過半数以上（3日以上）の雇用（契約）日数がある場合は、業務経験として認められます。生業としていない場合（ボランティア等）は認められません。

質問⑤	農家なのですが、応募できますか？
回 答	一例として、専業で日常的に果樹の保護・育成・管理を行っている場合は、業務経験として認められます。兼業の場合は従事日数によります。

質問⑥	林業に従事していますが、応募できますか？
回 答	一例として、新植後の間伐や枝打ちなどの保育・管理や維持・管理のほか、森林計画等の立案、現場での技術指導等を行っている場合は、業務経験として認められます。

質問⑦	小学校の理科の教師なのですが、応募できますか？
回 答	基本的には応募できませんが、業務内容により認められるケースがあります。 受験要件では、主な職種として「農林高等学校及び農林業や造園等に関する専門学校の教師（あるいは職業訓練校等で造園技術等を教える者）」と定めています。 ただし、小学校や普通高校等の理科の教師であっても、環境教育の一環として、樹林の造成や維持管理に関わる授業を行っていたり、業務の一環として校内の樹木の維持・管理作業に従事している場合は、応募できます。

※詳細については（一財）日本緑化センターHP「樹木医 Q&A」をご確認ください。
URL：<https://www.jpgreen.or.jp/treedoctor/qanda/index.html>



3. 受験申込の手続き

(1) 受験申込の受付期間

以下の期間内に、受験申込に必要な書類・データを用意し、申込手続きをとってください。

申込期間	2025年5月1日(木)～6月15日(日) ※郵送は締切日消印有効・オンラインは締切日終日まで
------	--

(2) 受験手数料と振込先

受験申し込みの前に、受験手数料をお振込みください。振込手数料は振込者の負担となります。
第1次審査の受験手数料は「樹木医補認定の有無」により異なります。以下の表でご自身の区分をご確認ください。

振込明細等の提出は不要です。振込金額・名義・振込日を明記してください。

受験者の区分	受験手数料
樹木医補の認定を受けていない方	受験手数料① (19,000円税込)
樹木医補の認定を受けている方 ※「樹木医補認定証の写し」を必ず添付してください。	受験手数料② (16,000円税込)

受験手数料の振込先	
振込銀行名	三菱UFJ銀行 虎ノ門中央支店 (332)
預金の種別	普通預金
口座名	ザイ)ニホンリョツカセンター
口座番号	0143261

受験手数料は、原則として当方の責により受験できなかった場合を除き、返還いたしません。

書類審査の段階で受験資格がないと判断された場合には、書類審査に係る審査料(3,300円)と返金時の振込手数料を除いた額を返金します。

(3) 受験申込方法

・申込方法は「**㊤**郵送方式による申込」と「**㊦**オンライン方式による申込」が選択できます。

㊤ 郵送方式	<p>○申込に必要な書類を用意して、(一財)日本緑化センター 樹木医試験係まで郵送(封筒)またはレターパック・ライトで送付してください。</p> <p>・封筒の表面またはレターパックの品名記入欄に必ず「樹木医試験申込書 在中」と記載してください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"><p>【受験申込の郵送先】 〒162-0842 東京都新宿区市谷砂土原町 1-2-29 K,I,H ビル 2F 一般財団法人 日本緑化センター 樹木医試験係 宛 TEL : 03-6457-5218 FAX : 03-6457-5219</p></div>
㊦ オンライン方式 (令和7年度開設)	<p>【注意】 オンラインからの申込には、Gmail アカウントが必要です。</p> <p>○申込に必要な書類のデータを用意して、以下の URL からフォームへの入力とデータのアップロードをしてください。</p> <p>【㊦オンライン方式 申込フォーム URL】 https://forms.gle/XbME7cQnjyBmfiSa6</p> 

(4) 提出書類

提出頂く書類は書類審査の対象となるものです。不足のないよう、十分ご確認ください。書類の不備・不足は書類審査の減点対象となります。

受験申込は、**①郵送方式**と**②オンライン方式**のいずれかを選択可能です。

書類作成においては、P7～10の「受験申込書類の作成上の留意事項」をご参照ください。

様式第1～4号はパソコンでの作成が可能です。当センターHPでExcelファイルをダウンロードして作成してください。なお、Excelファイルは、「入力補助機能付」と「直接入力用」の2種類から選択できます。

申込に必要な書類		
①郵送方式	書面で用意	書類①②③④⑤+必要に応じて⑥
②オンライン方式	データを用意	書類①②③④⑤+必要に応じて⑥

申込に必要な書類と確認事項		①郵送方式	②オンライン方式
書類①		必須	必須
[様式第1号] 樹木医資格 認定試験申込書 (①②必須)	○①の方は、申込書に顔写真の貼付が必要です (写真サイズ：縦4～5cm×横3～4cm) ※Excelファイル上に顔写真のjpegファイルを 貼り付けても結構です。	作成した 書類	PDF形式データ をアップロード (10MB未満)
書類②		必須	必須
[様式第2号] 業務経歴書 (①②必須)	○主体的に従事した内容を記入してください。 (従事期間は重複しないように記載)	作成した 書類	PDF形式データ をアップロード (10MB未満)
書類③		必須	必須
業務経歴の 証明書類 (①②必須)	㉠～㉣のいずれかの書類を提出してください。	作成した書類 または 受験票 または 資格の証明書	PDF形式データ をアップロード (10MB未満)
	㉠[様式第3号]業務経歴証明書		
	・様式第2号と同様の業務内容としてください。 ・証明者の記名と捺印が必須です。		
	㉡過去5年以内の受験票		
	※紛失した場合は、A4サイズ用紙1枚に以下の 情報を記載したものを提出してください。 ・受験した会場と年度(令和2～6年度) ・受験時の氏名とふりがな		
	㉢所定の資格いずれかの認定証写し		
	・1級造園施工管理技士 ・技術士(森林部門) ・林業技士 ・森林総合監理士(フォレスター) ・登録ランドスケープアーキテクト(RLA) ・RCCM(造園) ・松保護士		
書類④		必須	必須
[様式第4号] 業務経験事例 (①②必須)	○最大3事例まで記入してください。 ○合計でA4サイズ3枚までとしてください。	作成した 書類	PDF形式データ をアップロード (10MB未満)
書類⑤		必須	必須
顔写真 (①②必須)	○スマホ等で撮影した写真も使用可能です。 ○直近6ヵ月以内に撮影したもので、背景は白 または単一の淡い色としてください。 ○①の方は、裏面に希望する試験会場と氏名を 記入してください。	①様式第1号 とは別で1枚	JPEG形式データ をアップロード (10MB未満)
書類⑥		必要に応じて	必要に応じて
樹木医補認定証 写し (必要に応じて)	○樹木医補資格の認定者で、受験手数料②(P4) に該当する方は必要です。 ※携帯用カード型認定証の写し・データでも構 いません。	認定証 の写し	PDF・JPEG形式 データを アップロード (10MB未満)

(5) ⑧オンライン方式の提出書類データの注意点

「⑧オンライン方式」で受験申込をする場合、フォーム上でデータのアップロードが必要になります。アップロードするデータには、必ず下記表を参照し「指定のファイル名」を付けてください。

申込に必要な書類		ファイル名のつけ方 自然 雄大（ふりがな：しぜんゆうだい）の場合
書類① [様式第1号] 試験申込書		「樹木医資格認定試験申込書」+「氏名ふりがな」 例) 業務経歴書しぜんゆうだい
書類② [様式第2号] 業務経歴書		「業務経歴書」+「氏名ふりがな」 例) 業務経歴書しぜんゆうだい
書類③		
業務経歴の 証明書類 ※いずれか 1つ提出	㊦[様式第3号] 業務経歴証明書	「業務経歴証明書」+「氏名ふりがな」 例) 業務経歴証明書しぜんゆうだい
	㊧過去5年以内の 受験票	「受験票」+「氏名ふりがな」 例) 受験票しぜんゆうだい
	㊨所定の資格い ずれかの認定証写し	「認定証」+「氏名ふりがな」 例) 認定証しぜんゆうだい
書類④ [様式第4号] 業務経験事例		「業務経験事例」+「氏名ふりがな」 例) 業務経験事例しぜんゆうだい
書類⑤ 顔写真		「顔写真」+「氏名ふりがな」 例) 顔写真しぜんゆうだい
書類⑥ 樹木医補認定証写し		「樹木医補」+「氏名ふりがな」 例) 樹木医補しぜんゆうだい

(6) 受験票の送付

当センターより受験票はがきを7月上旬に発送します。送り先は原則、「樹木医資格認定試験申込書に記載の現住所（原則、自宅）」となります。受験票には受験番号・集合時間・受験会場・領収書事項等の必要事項が印刷されています。受験票を受け取られましたら、必ず試験会場と記載内容をご確認ください。

当センターからの連絡がない限り、受験は可能です。交通手段や宿泊等を必要とする方はお早めにご自身で確保をお願いいたします。

7月12日（土）までに受験票が届かない場合は「樹木医試験係」にお問い合わせください。

受験票は受験の翌年から5年間に限り、「受験資格の証明書類」として使用することができます。受験後もなくさないよう保管してください。

(7) 【参考】受験勉強の方法（樹木医 Q&A より抜粋）

毎年、受験勉強の方法について問い合わせが多くあります。試験に合格された樹木医の方々のお話から、以下に示す書籍等を中心に勉強された方が多いようです。

①樹木医研修受講者選抜試験 問題集	(一社) 日本樹木医会 発行 TEL: 03-5319-7470 https://jumokui.jp/book-store/	
②最新・樹木医の手引き	(一財) 日本緑化センター 発行 TEL: 03-6457-5215	
③機関誌『グリーン・エージ』 論述式問題の解答例と解説	各年度の論述式問題の解説を掲載しております。 掲載・在庫状況は HP をご確認ください。 https://www.jpgreen.or.jp/greenage/rensai/kaisetsu.html	
④グリーンエージオンライン アカデミー（通称：GOA）	「課題に答える文章の書き方1 - 樹木医試験の論述試験を例にして -」 富樫 一巳/東京大学 名誉教授（令和元年度問題）	
⑤高校程度の生物の教科書等	各書店で学習したい内容に応じてお探しくください。	

4. 受験申込書類の作成上の留意事項

受験申込書類の作成にあたり、経歴内容に虚偽の申請があった場合は、選抜試験合格後であっても第1次審査の合格を取り消し、その後の2年間、選抜試験を受験することができません。

(1) 提出書類①～④共通

書類審査の対象となるものです。記載の不備、誤字・脱字、乱雑な記入等がないように十分ご注意ください。

パソコン等による作成が可能です（様式の Excel ファイルのダウンロードについては【参考】欄を参照）。なお、Excel ファイルは、「入力補助機能付」と「直接入力用」の2種類から選択できません。

黒または青の筆記用具（鉛筆や消えるインクのボールペン等は不可）を使用してください。

記入・入力する漢字は「常用漢字」を使用し、「外字」は使用しないでください。樹木医資格認定試験合格後、証明書に外字を使用したい方は改めて伺います。

【参考】

（一財）日本緑化センターHP「選抜試験 応募手続き」

申込書類作成用の Excel ファイル（「入力補助機能付」or「直接入力用」）のダウンロードが可能です。

URL：<https://www.jpgreen.or.jp/treedoctor/treedoctor4.html>

(2) 各種様式の注意点と留意事項

提出書類① 様式第1号 樹木医資格認定試験申込書	
①郵送方式の方	②オンライン方式の方
パソコン（Excel「入力補助機能付」or「直接入力用」）または手書きにて作成し、書類を提出してください。	パソコン（Excel「入力補助機能付」or「直接入力用」）または手書きにて作成し、PDF データをアップロードしてください。
注意点	<p>①希望する試験会場に必ずチェックを入れてください。書類提出後に試験会場を変更することはできません。</p> <p>②第2次審査（樹木医研修）の受講可能な期間全てにチェックを入れてください。翌年に第2次審査の受講を持ち越すことはできません。</p> <p>③従事した業務内容が変わった場合は、期間を分けて記入してください。部署が異なっても業務内容が同じ場合はまとめて記入頂いて構いません。</p>
その他留意事項	<p>④太枠内の必要事項をすべて記入してください（※欄は記入しないでください）。</p> <p>⑤本籍地は都道府県名のみを記入してください。</p> <p>⑥都道府県コード欄及び業種コード欄は、それぞれ表-1、表-2を参照し、番号を記入してください（複数の業種にまたがる場合は、本人が実行する主要業務に絞ってください）。</p> <p>⑦取得した個人情報厳正に管理し、当財団の業務運営上必要な範囲内で利用させていただきます。</p>

表-1 都道府県コード表

1	北海道	11	埼玉県	21	岐阜県	31	鳥取県	41	佐賀県
2	青森県	12	千葉県	22	静岡県	32	島根県	42	長崎県
3	岩手県	13	東京都	23	愛知県	33	岡山県	43	熊本県
4	宮城県	14	神奈川県	24	三重県	34	広島県	44	大分県
5	秋田県	15	新潟県	25	滋賀県	35	山口県	45	宮崎県
6	山形県	16	富山県	26	京都府	36	徳島県	46	鹿児島県
7	福島県	17	石川県	27	大阪府	37	香川県	47	沖縄県
8	茨城県	18	福井県	28	兵庫県	38	愛媛県		
9	栃木県	19	山梨県	29	奈良県	39	高知県		
10	群馬県	20	長野県	30	和歌山県	40	福岡県	50	外国

表-2 勤務先:業種コード表

番号	職種	番号	職種
1	建設業（土木業を除く建設業一般）関係	9	行政機関（地方公共団体）及び関係機関
2	土木業 関係	10	財団法人・社団法人
3	造園業 関係	11	法人格を有さない市民団体等
4	農業土木、林業関係、農林業薬剤関係	12	組合（連合会含む）
5	計画・設計 関係	13	特定非営利活動法人（NPO）等
6	調査・分析 関係	14	その他 1～13 にあてはまらない場合、 具体的職種を記入してください（無職を 含みます）。
7	教育機関（教職員を含む）・研究機関		
8	行政機関（国）・関係機関		

提出書類② 様式第2号 業務経歴書

① 郵送方式の方

パソコン（Excel「入力補助機能付版」or「直接入力版」）または手書きにて作成し、書類を提出してください。

② オンライン方式の方

パソコン（Excel「入力補助機能付版」or「直接入力版」）または手書きにて作成し、PDFデータをアップロードしてください。

注意点

①業務内容は職種名・工事名・委託業務名ではなく、以下の業務に従事したことが判断できる具体的な内容を記入してください。

樹木の「調査・研究、診断・治療、保護・育成・管理」等
公園緑地の「計画・設計・監理」等
緑化樹木や果樹の「生産等に関する業務」等

②従事期間は時系列（時間の経過順）で記入してください。従事期間は重複しないように記入してください。

③従事期間は受験資格に必要な要件①の業務経験年数を満たしていることを確認して、合計数まで忘れずに記入して下さい。

樹木医補資格の認定の有無	必要な業務経験年数（申込時点）
樹木医補認定を受けていない場合	5年以上
樹木医補認定者の場合	樹木医補認定後1年以上

その他
留意事項

④大学院における研究経歴を記入する場合、業務内容欄に大学院での研究内容を記入してください。

提出書類③ 業務経歴の証明書類

① 郵送方式の方	② オンライン方式の方
パソコン（Excel「入力補助機能付」or「直接入力用」）または手書きにて作成し、書類を提出してください。	パソコン（Excel「入力補助機能付」or「直接入力用」）または手書きにて作成し、PDF データをアップロードしてください。

ア[様式第3号]業務経歴証明書

注意点	<p>①「提出書類②」から証明が必要な期間を抜き出して、記載してください。従事期間は重複しないように記入してください。</p> <p>②1枚の証明書で「受験要件①の業務経歴年数」に満たない場合は、複数枚で提出をしてください。勤務先1カ所につき1枚としてください。</p> <p>③現勤務先の証明者が前勤務先の業務経歴を含めて一括して証明が可能な場合は、1枚の証明書の提出で構いません。</p> <p>④業務内容は「提出資料②」で記載した内容と同じものを記入してください。</p>
その他 留意事項	<p>⑤「業務経歴」について、表-3を参照し、証明権限を有する者から証明を受けてください。</p> <p>⑥受験者が法人の代表者である場合、法人代表者としての資格で受験者である本人自身を証明してください。</p> <p>⑦海外の会社、現存しない会社（合併、閉鎖、倒産等）等で証明を受けることが困難な場合、当該会社等に在籍していた当時の役員等の証明をもって代えることができます（当時の会社名・役職名を必ず明記）。</p> <p>⑧大学院における研究経歴を証明する場合、学部長、学科長、指導教官等の証明（役職名を必ず明記）を受けてください。</p>

表-3 証明者となり得る者の例

業務経歴の区分	証明権限を有する者（役職名を明記）
○法人登録のある一般会社での業務経歴（株式会社、有限会社）	…代表権を有する者、支社長、支店長、所属長（部長）、課長など
○法人登録のない会社での業務経歴（自営業など）	…所属団体、取引先（法人）等の代表者など ※法人登録のない代表者の証明は認められません
○国、地方公共団体等での業務経歴	…局長、部長、所長、場長、支所長、所属長（部長）、課長など
○公益法人等での業務経歴	…事務局長、所属長（部長）、課長など
○学校での業務経歴	…学部長、学科長、指導教官など

①過去5年以内の受験票・②所定の資格いずれかの認定証写し	
① 郵送方式の方	② オンライン方式の方
書類を準備して提出してください。	書類のPDFデータをアップロードしてください。

提出書類④ 様式第4号 業務経歴事例

① 郵送方式の方	② オンライン方式の方
パソコン（Excel「入力補助機能付」or「直接入力用」）または手書きにて作成し、書類を提出してください。	パソコン（Excel「入力補助機能付」or「直接入力用」）または手書きにて作成し、PDFデータをアップロードしてください。その際は1つのPDFファイルにまとめてください。

注意点	<p>①事例件数と事例内容（樹木に関連するもの）は書類審査の対象となります。</p> <p>②事例は最大3件、A4サイズで合計3枚までとしてください。事例件数や枚数の超過は書類審査の原点对象となります。</p> <p>③応募者本人が業務を通じて経験した樹木等の取扱い事例を記入してください。</p>
その他 留意事項	④診断治療、研究以外の樹木の保護・育成・管理、公園緑地の緑化に係る計画・設計・監理に関する事例も有効です。

5. 第1次審査（樹木医研修受講者選抜試験）（以下、「選抜試験」と表記）

（1）選抜試験の目的

応募者が樹木医に必要な基礎的知識及び技術をどの程度有しているかを審査し、これにより第2次審査（樹木医研修）の受講者を選抜するものです。

（2）選抜試験の方法

選抜試験は、下記のとおり①書類審査及び②筆記試験により行います。筆記試験は、択一式と論述式に分けて実施します。

① 書類審査	・応募の際に提出、アップロードされた書類により行いますので、丁寧な字で正確に必要な事項を全て記入してください。
② 筆記試験	<p>・2025年7月20日（日）10時00分～13時30分（※昼食時間は確保しません） ガイダンス：9時50分～ 択一式試験：10時00分～11時30分 論述式試験：12時00分～13時30分</p> <p>・試験は、全国6会場（北海道、仙台、東京、名古屋、大阪、福岡）で行います。 ・時間割は、受験票に詳細を印刷しますので、必ずご確認ください。</p>
択一式試験 （90分間）	<p>・択一式は35問出題されます。樹木医が備えるべき一般教養（倫理を含む）および樹木医研修科目に関係する専門分野から幅広く出題されます。</p> <p>・択一式の問題の正答率が5割に満たない場合は、原則として当該応募者の論述式の答えは審査対象としません（採点を行いません）。</p>
論述式試験 （90分間）	・論述式は3問出題されます。樹木医に求められる総合的にバランスの取れた知識、技術、文章能力を審査します。

（3）選抜試験の会場

試験会場は、以下の通りです。原則として、試験開始から30分を過ぎてからの入室はできません。試験日が近づきましたら、天候に伴う公共交通機関等の運行状況を確認し、各自で対策を講じてください。試験会場へは時間に余裕をもってお越しください。

各会場において教室が変更になる場合があります。その場合は受験票にてお知らせします。

試験会場にお越しの際は、公共交通機関をご利用ください。

会場名	試験地
北海道会場	北農健保会館 芭蕉（313室） 〒060-0004 北海道札幌市中央区北4条西7丁目1-4
仙台会場	TKP 仙台西口ビジネスセンター カンファレンスルーム 2A 〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町1-5-31 シエロ仙台ビル
東京会場	東京農業大学世田谷キャンパス 1号館 1階 〒156-0054 東京都世田谷区桜丘1-1-1
名古屋会場	I.M.Y ホール・会議室 I.M.Y ビル 〒461-0004 愛知県名古屋市東区葵3-7-14 I.M.Y ビル
大阪会場	CIVI 研修センター 新大阪東 7階 E705 〒533-0033 大阪府大阪市東淀川区東中島1-19-4 LUCID SQUARE SHIN-OSAKA （旧新大阪 NLC ビル）
福岡会場	JRE 天神クリスタルビル貸会議室 3階 A ホール 〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神4丁目6-7

(4) 選抜試験の合否

試験の結果は、選抜試験合格者を当センターHP 上で発表すると共に、受験者全員に書面で自宅宛に合否通知をお送りします。なお、個別の問い合わせには一切お答えできません。

選抜試験の合否発表	2025 年 8 月末頃
-----------	--------------

(5) 選抜試験における注意事項

試験会場等における注意事項
<p>①試験当日は、9：20 から入室可、9：50 からガイダンスが始まります。 時間に余裕をもって早めに来場してください。会場により入室時間が変更になる場合があります。詳しくは受験票をご確認ください。</p> <p>②試験開始から 30 分（10：30）までの遅刻は認めます。 それを超えた場合は受験できません。</p> <p>③試験当日は受付の必要はありません。 受験票に明記された受験番号の席に着席し、受験票を机上の受験番号札の下側に試験監督員から見えるように置いてください。</p> <p>④受験票を忘失した方は、必ず事務局より再発行を受けてください。 受験票がないと受験できません。再発行の際に必要なとなりますので、来場の際は必ず身分を証明できるもの（写真等で本人を特定できるもの）をお持ちください。</p> <p>⑤試験室内では試験監督員の指示に従ってください。 指示に従わない場合は「退去」を命じたうえ「失格」となる場合があります。試験室内における空調機器の調節も試験監督員が行います。</p> <p>⑥試験中、ペットボトルとキャップ式缶ボトル、水筒（保温ケースなし）の利用はできます。 保温ケース付き水筒を持ち込まれた場合は、試験前にケースをカバンに収納いただきます。</p> <p>⑦昼食時間は確保しません。</p> <p>⑧試験室内は禁煙です。 休憩中の喫煙は定められた場所以外では厳禁です。</p>
試験時の注意事項
<p>①不正手段を用いて受験した者は、即刻退去を命じます。不正行為を行った者は、その後2年間の受験が禁止されます。</p> <p>②試験中、スマートフォン、スマートウォッチ等の通信機器・電子機器は使用できません。</p> <p>③試験開始後 30 分以内、および試験終了 10 分前からは途中退室ができません。</p> <p>④試験が終了し途中退室する場合には、必ず挙手を行い、監督員による確認と退室許可を受けてください。問題冊子、解答用紙を机の上に伏せ、荷物をすべてお持ちのうえ退室してください。退室後の再入室はできません。</p> <p>⑤各試験終了後、監督員が解答用紙、問題用紙の回収、確認を行います。監督員の合図があるまで退室はできません。</p> <p>⑥試験問題・解答用紙は持ち帰ることができません。</p>

6. 第2次審査（樹木医研修）（以下、「研修」と表記）

（1）研修期間

選抜試験の合格者は、次に示す日程（1期か2期のいずれか）で研修を受講していただきます。
詳細につきましては、選抜試験の合格者に書面で通知します。

原則として、研修の受講を次年度に持ち越すことはできません。研修期間の確認と業務日程調整を十分に行ってください。

研修期間 の概要	講義（Web 配信） 約 2 週間		実習及び資格審査（現地研修） 6 日間	
	1 期	9 月 16 日（火）～	9 月 29 日（月）～	10 月 4 日（土）
	2 期	9 月 30 日（火）～	10 月 13 日（月）～	10 月 18 日（土）

（2）研修会場

研修は一部の講義と現地での実習及び資格審査で行われます。現地研修の会場は茨城県つくば市内にて行う予定ですが、場所等のご案内については合格通知と併せて連絡します。

研修会場	茨城県つくば市内（第1次審査合格時に通知）
------	-----------------------

（3）研修受講料

研修受講料は 120,000 円（税込）です。この他、会場までの往復の交通費、宿泊費等が必要となります。また、テキストとして「最新・樹木医の手引き 改訂 4 版」（平成 26 年 6 月発行）を使用します。お持ちでない方は、その代金（税込 9,350 円＋送料等）が必要となります。

【参考】「最新・樹木医の手引き 改訂 4 版」の入手先

①インターネットからご注文

（一財）日本緑化センター「Web Book Shop」

URL：<https://jpgreen.shop/>

②お電話・FAX・メールでのご注文

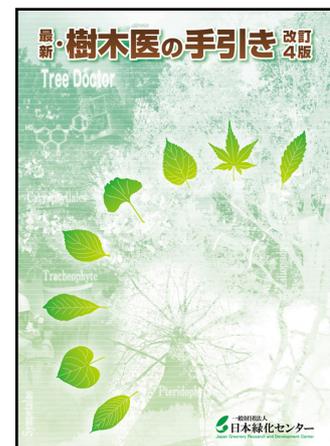
（一財）日本緑化センター企画総務部 書籍担当 宛

TEL：03-6457-5215、FAX：03-6457-5219

E-Mail：book2@jpgreen.shop

③お近くの書店からもお取寄せができます。

ISBN コード：978-4-931085-54-1



・「最新・樹木医の手引き 改訂 4 版」の改訂作業を開始しておりますが、「改訂 5 版」の発刊は 2025 年 11 月以降を予定しています。令和 7 年度の樹木医研修は、改訂 4 版をテキストとして行います。

(4) 研修科目

研修の科目は下表のとおりです（一部変更する場合があります）。

第2次審査（樹木医研修） 研修科目一覧表			
	科 目	Web講義	実習
1	樹木の分類	●	
2	樹木の生理	●	
3	樹木・樹林の生態	●	
4	樹木の構造と機能	●	
5	樹木保護に関する制度	●	
6	土壌の診断	●	●
7	病害の診断と防除	●	●
8	虫害の診断と防除	●	●
9	腐朽病害の診断と対策	●	●
10	大気汚染害の診断と対策	●	
11	気象害の診断と対策	●	
12	後継樹木の育成と遺伝子保存	●	
13	幹の外科技術と機器による診断	●	●
14	樹木の移植法	●	
15	植栽基盤の調査・判定と土壌改良	●	●
16	総合診断（診断に必要な知識と実践）	●	●

(5) 研修期間中に実施する筆記試験等

①筆記試験

研修の中で「全16科目の筆記試験」と「適性科目の実地試験」を行います。研修は、「最新・樹木医の手引き 改訂4版」を事前に熟読し、学習していることを前提として行います。受講者は研修前までに必ず予習をしておいてください。

つくばでの実習及び資格審査期間（6日間）に、研修科目16科目についての筆記試験（3～4科目/1日）と、樹種の識別に関する適性試験を実施します。樹木医として必要とされる知識及び技術の修得状況を確認します。実施科目スケジュールについては、合格通知と併せて通知します。

②面接試験

研修の最終日に、研修受講者全員を対象に面接試験を行います。樹木医としての資質等を総合的に判定します。

(6) 審査結果の通知

樹木医制度審議会において、筆記試験、適性試験と面接試験の結果を総合的に評価し、合格者を決定します。最終的な合否結果は、研修受講者全員に書面で通知します。

審査結果の通知（合否発表）	2025年11月中旬頃
---------------	-------------

樹木医資格認定試験申込書

受付番号 ※事務局使用欄		希望する試験会場		<input type="checkbox"/> 北海道	<input type="checkbox"/> 仙台	<input type="checkbox"/> 東京	
				<input type="checkbox"/> 名古屋	<input type="checkbox"/> 大阪	<input type="checkbox"/> 福岡	
ふりがな						【写真貼付欄】 1.縦4.5×横3.5cm または 縦4.0×横3.0cm 2.本人単身・無帽・ 胸から上 3.最近6ヵ月以内撮影 のもの	
氏名							
性別	<input type="checkbox"/> 男	<input type="checkbox"/> 女	年齢	歳			
生年月日	生	本籍地					
現住所	〒(郵便番号)			都道府県コード			
	住所1 (都道府県市区町村番地)						
	住所2 (建物名・階・部屋番号)						
	TEL				携帯電話		
	メールアドレス						
勤務先	名称						
	業種コード		業種				
	〒(郵便番号)			都道府県コード			
	住所1 (都道府県市区町村番地)						
	住所2 (建物名・階・部屋番号)						
	TEL						
学歴	最終卒業学校名			学部学科名			
				入学	年	月	
				卒業	年	月	
資格	取得した学位・資格等の名称				取得した年月		
	樹木医補認定	<input type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし	登録番号	取得	年 月	
	業務経歴証明書の代替資格				取得	年 月	
受験手数料	振込日						
	振込名義						
	振込金額	<input type="checkbox"/> ① 19,000円		<input type="checkbox"/> ② 16,000円			
第2次審査 確認事項	【1期】2025年9月29日(月)～10月4日(土)	<input type="checkbox"/> 参加可能		<input type="checkbox"/> 参加不可(未定)			
	【2期】2025年10月13日(月)～10月18日(土)	<input type="checkbox"/> 参加可能		<input type="checkbox"/> 参加不可(未定)			

・太枠内に必要事項を記入してください(※の欄は記入しないでください)。

・全ての様式は、Excelファイル(「入力補助機能付」or「直接入力用」)をダウンロードしてパソコンでの作成が可能です。



業務経歴書

	事務所又は 勤務先	所在地	地位 職名	業務内容	従事期間（西暦）					
					従事開始		従事終了		年月数	
					年	月	年	月	年	ヵ月
1										
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
合計年数（必要な経験年数を満たしているか、必ずご確認ください）									年	ヵ月

業務経歴証明書

申請日

申請者 氏名

①

生年月日

生

記

	事務所又は 勤務先	所在地	地位 職名	業務内容	従事期間					
					従事開始		従事終了		年月数	
					年	月	年	月	年	ヵ月
1										
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
合計年数（必要な経験年数を満たしているか、必ずご確認ください）									年	ヵ月

上記のとおり、相違ないことを証明します

証明者 記入欄	証明日	年	月	日
	所在地			
	団体・法人名			
	役職名			
	氏名			

①

業務経験事例

1	事例（業務・研究名）			
	実施年月		場所	
	対象樹木			
	従事した事例 （業務・研究） の概要			
	従事した事例 （業務・研究） の具体的な方法			
	実施後の 結果・考察			
	見解・反省点			
2	事例（業務・研究名）			
	実施年月		場所	
	対象樹木			
	従事した事例 （業務・研究） の概要			
	従事した事例 （業務・研究） の具体的な方法			
	実施後の 結果・考察			
	見解・反省点			
3	事例（業務・研究名）			
	実施年月		場所	
	対象樹木			
	従事した事例 （業務・研究） の概要			
	従事した事例 （業務・研究） の具体的な方法			
	実施後の 結果・考察			
	見解・反省点			